

第4節 主要プロジェクト

新市における地域資源をもとに個性を生かし、相互の連携により総合力を発揮するために、次の主要プロジェクトを設定します。

なお、主要プロジェクトは、第5章における施策や事業を複数組み合わせたもので、特に優先的に行うべきものとして位置づけます。

1. 定住機能の強化

住民アンケート調査の「新しいまちづくりで力を入れていくべき取り組み」において最も意見の多かった「若者が定住するためのまちづくりの推進」に向けて、定住機能の強化を主要プロジェクトに設定します。

具体的には、地域の核となる市街地の形成や良好な住環境の整備などの都市基盤や生活基盤の整備のほか、各種の子育て支援策を重点的に行います。

また、次の「交流連携促進プロジェクト」における情報通信基盤を活用して、定住を喚起する情報発信を積極的に行うとともに、問い合わせに対する適切な相談・ワンストップによる対応を行うための体制づくりを進めます。

2. 情報通信基盤の整備

新市の市民相互の交流や市外の人々との交流を促進するため、情報通信環境の整備を進めます。

具体的には、ケーブルテレビ網や光ファイバーケーブルを活用しながら、地域イントラネットを新市全域に整備・連結し、役場や学校、生涯学習施設などの公共施設、家庭の間をつなげることにより、高速大容量の交流環境を創出します。

なお、だれもが情報を活用できるようにするため、IT技能研修など情報通信に関わる勉強会等を開催します。

3. 交通基盤・観光資源のネットワーク化

また、新市の市民相互の交流や市外の人々との交流を促進するため、交通基盤と観光・レクリエーション資源のネットワーク化を進めます。

交通基盤については、新市連携創造軸や広域連携軸を中心に幹線道路やアクセスの充実を図ります。さらに、スクールバスと一般住民の混乗型の活用やバスターミナルの整備など、バス交通網の充実を図ります。

市内に豊富にある観光・レクリエーション資源は、市全域の観光ルートの設定や情報発信等を積極的に行い、観光資源のネットワークを形成します。